

医療・マネジメント エグゼクティブ領域 DATA

医療・マネジメントエグゼクティブ領域は、未来の医療界を担うトップリーダーを育てるために、最高の講師陣を結集して作られた特別な領域です。講師は、原則対面で講義を行いますので、直接指導を受けられるほか、様々な人脈と可能性を得られることが特色です。組織管理者に求められるあらゆる能力と知識、技術を習得させ、医療界の中核として活躍する人材を育成します。

KEYWORD

医療経営戦略、医療資源管理、人材育成、医療ビジネス、リーダーシップ



CHECK

社会で活躍するリーダーをより優秀なトップリーダーに養成

学生は医師をはじめとする、既に社会で活躍している管理職及び将来それが期待されている素養豊かな者を対象としています。厳選された学生に対し、その業界を代表する優れた講師陣が内容の濃い講義を行うことによって質の高い厳格な教育を実現します。

CHECK

対面講義で心のふれあいを重視

専門科目は、全て対面講義で行われています。AI化が進み、教育もZoomを使った遠隔講義が主流となった社会の中、この領域は、直接言葉を交わし、心を通わせながら生きた知識を伝授することを理念の一つとしています。熟練した講師陣によって将来の医療界を担うリーダーに技や精神が受け継がれていきます。

CHECK

オムニバス形式による、凝縮された無駄のない講義

15コマに分けて講義される内容からすべての無駄を省き、凝縮された1コマを作成していただき、それを講師15人分数珠繋ぎすることによって15コマで225コマ分の知識を得ようというのがこのコースのコンセプトです。複数の講師から毎時間内容の濃い講義を受講することによって短時間に非常に効率良く学習することが可能となっています。

授業 PICK UP

医療・マネジメントエグゼクティブ特別研究 ～学会参加～

修士一年目は、日本医療マネジメント学会に参加し、最新の医療情報の収集や人脈の強化を図ります。

日ごろ非常勤講師として来ていただいている先生方の教育講演やシンポジウムを学外で聴講し、異なった角度からテーマを見つめ直すことにより、更に幅の広い学習が可能になります。非常勤講師との親睦会は、お互いの理解を深め、研究体制の基盤を築く良い機会となります。また、二年目には公衆衛生学会において学会発表の経験をつみます。



授業 PICK UP

～専門科目の講義～

講義は、少人数制で対面形式の形で行われます。ディスカッションやプレゼンテーションなどのアクティブラーニングを豊富に取り入れ、能動的な学びを基本としています。

常に最新の情報を取り入れた、その時代に即した生きた講義が提供できるよう、学生の意見や社会状況を基に内容の変更や講師の入れ替えを活発に行っています。



在学生の声 Voice

事務職員として「支える」だけでは越えられない壁に直面し、不可欠となる広い視野と経営マネジメント能力を身に着けるため、本領域への進学を決意しました。本学で学ぶ何よりのメリットは、修了後に明確なキャリアパスが示されていること、そして各界を代表する先生方から直接指導を受けられるという、他に類を見ない教育環境です。仕事との両立は正直大変ですが、この恵まれた環境が大きなモチベーションになっています。

職種も年齢も違う学友との議論では、自分の考えの浅さを思い知らされることも。でも、その悔しさや刺激こそが、自分を成長させてくれると実感しています。



(福田充宏 さん／2025年4月入学／医療機関勤務)

在学生の声 Voice

薬剤師として13年、管理職として組織運営に関わるようになり、「医療人として、組織として、どう社会に貢献していくべきか」を深く考えるようになりました。

そんなとき、大学HPで喜多村先生のメッセージに出会い、心を動かされて入学を決意。ここでは、マネジメントに加え、医療管理や医療倫理といった本質的なテーマに向き合い、自分の考えを言葉にしていく力が磨かれています。誰もが輝ける職場を実現したい—その想いを、菅河先生の親身なサポートのもと、安心して深められる



(河野加織里さん／2025年4月入学／薬局勤務)